

1 事業概要

事務事業名		家族介護支援事業		課名	長寿支援課	事業No.	366	
				会計	介護保険特別会計			
				事業区分	経常	実施区分	継続	
				開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画		7	共に支え合い、自ら行動する地域福祉を充実させる				
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画				
法令・例規等			飯田市家族介護支援事業実施要綱					
			飯田市介護用品購入券支給事業実施要綱					
事業目的	対象	要介護3, 4, 5の認定を受けた方を在宅で介護している介護者及び市民						
	意図	介護者の精神的、経済的負担を軽減するとともに、要介護者の在宅生活の継続及び向上を図る。学習会により認知症の理解を深め住み慣れた地域で「自分らしい暮らし」ができるよう支援する。						

2 事業内容

30年度取組	取組内容	経費の内容				事業費(千円)
	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険で対応困難な、家族不在時の認知症高齢者の見守り等のため、有償ヘルパーの利用料の一部を補助しました。 高齢者の安全と介護者の負担軽減のため、徘徊の恐れのある高齢者の介護者に対して、位置情報検索システムを利用できる携帯機を貸与しました。 認知症の理解を広めるため、市民対象に認知症講演会を開催しました。 介護者の経済的負担軽減と要介護者の在宅生活を支えるため、介護用品購入券支給事業を実施しました。 介護者の休養と介護者間の交流を図るため、介護者リフレッシュ事業を実施しました。 	認知症見守り委託料				28
		徘徊探知システム委託料				35
		認知症講演会				32
		介護用品購入券支給事業				440
		家族介護支援事業				1,708
		需用費				3
		その他の経費				0

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			実績	実績	実績		
	認知症見守り利用者数	人	2	10	1		
	徘徊探知システム利用者数	人	5	8	6		
	認知症講演会参加者数	人	149	100	149		
	介護用品購入券支給事業対象者数	人	25	28	27		
	家族介護支援事業参加者数	人	523	404	435		

30年度決算(千円)	予算額		4,858	特定財源内訳及び補足事項			
	決算額		2,246	(国) 地域支援事業交付金 (38.5%)			
	財源の状況	国庫支出金	854	(県) 地域支援事業交付金 (19.25%)			
		県支出金	427	(そ) 一般会計繰入金 (19.25%) 427千円			
		地方債	0	(そ) 徘徊探知システム利用者負担金 28千円			
		その他	455				
一般財源		510					

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	5	5	3	2	20	1	538	98	認知症高齢者見守り事業費
2	5	5	3	2	20	3	1,200	440	介護自立支援事業費
3	5	5	3	2	20	4	3,120	1,708	介護者交流会事業費
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	<ul style="list-style-type: none"> 認知症高齢者見守り事業は利用者が減少しており、サービス内容の見直し等の検討が必要です。 介護用品購入券支給事業は、低所得者世帯への対策として実施しています。 介護者リフレッシュ事業は相談会等の実施により相談の機会を設けるといった目的を果たしていますが、より参加しやすくなるよう取り組みが必要です。
上記の課題解決のための有効策	<ul style="list-style-type: none"> 見守り事業は、サービス内容の見直し等検討をしていきます。 介護者リフレッシュ事業については、事業を委託する社会福祉協議会と協力し参加機会を増やせるように検討していきます。
次年度に向けての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 見守り事業は、サービス内容の見直し等検討をしていきます。 介護者リフレッシュ事業については、事業を委託する社会福祉協議会と協力し参加機会を増やせるように検討していきます。